

学会レポート

2011年1月26~28日に蔵王で開催された新学術領域「自然炎症」若手ワークショップに参加させていただきました。今回のような少人数の泊まり込みでのワークショップに参加したのは初めてであり、参加するまでその様子があまり想像できませんでしたが、実際に参加してみると発表者の方々の密度の濃い発表やその後の活発な議論は私の想像を遥かに超えており、とても刺激的で有意義な3日間を過ごすことができましたと思います。

私は発表もさせていただきましたが、同じ15分の発表時間でも他の学生の方々と自分との内容の濃さの違い、そして質疑応答での応答があまりうまくできなかったことによる自身の力不足を痛感いたしました。しかしながら、肌身を持ってそれを知ることのできた今回のワークショップは私にとって大変貴重な機会であり、この機会を与えていただいたことをとても嬉しく思います。今後はさらに研究に励み、もしまたこの若手ワークショップで発表させていただける機会が得られるのであれば、その時には濃密で質の高い発表をし、それについて質疑応答や懇親会などで議論を交わすことにより、研究をさらに深めていきたいと思っています。そしてそれとは逆に、今回はできませんでしたが、次回は他の方々の研究の議論にも積極的に参加し、研究の価値を高め合っていきたいと思っています。

M1 白田陽一